

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年11月5日(最終)

2002年11月3日現在

11月3日に終わる1週間の州平均農作業可能日数は4.5日であった。平均気温は平年を下回り、各地で降水があった。山岳地帯では降雪と成った。多少土壌水分の改善を見たが、概して土壌水分不足が続いている。

2003年産冬小麦の播種は、平年より多少早く全州で完了した(昨年同期:98%、平年:97%)。全州の65%の圃場で出芽しているが(昨年:77%、平年:76%)、低温の為昨年及び平年より遅れ気味である。

土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	19	47	33	1
Last week (%)	23	44	33	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat planted (%)	100	98	99	97
Emerged (%)	65	56	77	76

Source： Idaho Agricultural Statistics Service

今後は来年4月まで毎月一度気象概況を報告致します。

当該作柄レポートへのご質問は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com